



# 松井証券株式会社

(東京証券取引所第1部:8628)

2007年3月期(平成19年3月期)  
第3四半期決算報告資料

2007年1月26日

# 目次

---

はじめに	2007年3月期 第3四半期決算のポイント	2
セクション1	2007年3月期 第3四半期決算（連結）の概要	3
セクション2	業務の状況	12
セクション3	今後の取組み	21

# 2007年3月期 第3四半期決算のポイント

## 1. 営業収益316億円、経常利益160億円、当期純利益94億円

- ◆受入手数料190億円(前年同期比35%減)
- ◆金融収支105億円(前年同期比29%増)、金融収支によるコストカバー率は77%
- ◆営業収益経常利益率は51%

## 2. 業務の状況

- ◆第3四半期の株式委託売買代金は6.1兆円(前年同期比43%減)、リテールシェアは10%
- ◆06年12月末の信用取引買残高は3,834億円(前年同期比38%減)
- ◆06年12月末の口座数は644,847口座、信用口座数は87,328口座
- ◆信用買残高に占める無期限信用取引買残高の割合は39%(06年12月末)

## 3. 今後の取組み

- ◆証券担保カードローン「松井証券コムストックローン」を導入(07年1月予定)
- ◆逆指値注文、追跡指値注文を導入(07年2月予定)
- ◆「ミラー方式」(日本初)により日中の即時決済取引を可能とするPTSを開設(今夏予定)

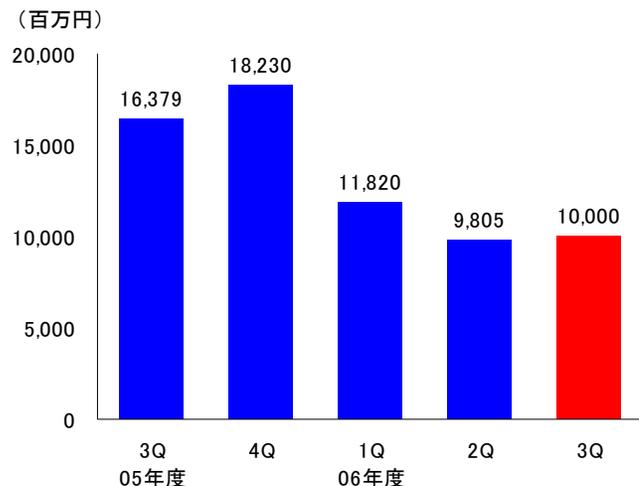
# 2007年3月期 第3四半期決算(連結)の概要

---

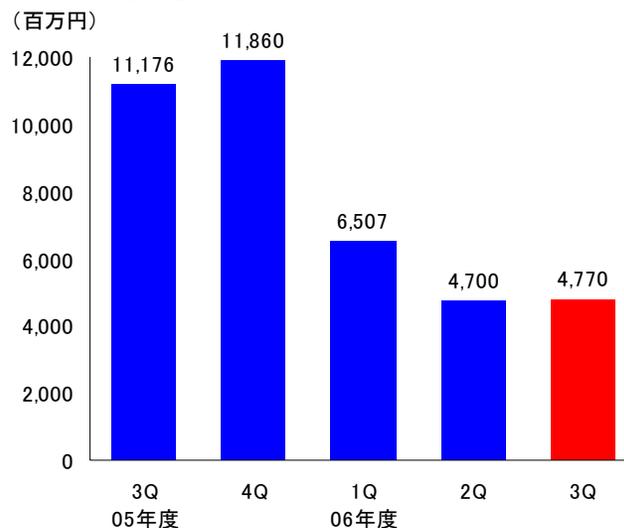
セクション1

# 決算の概況

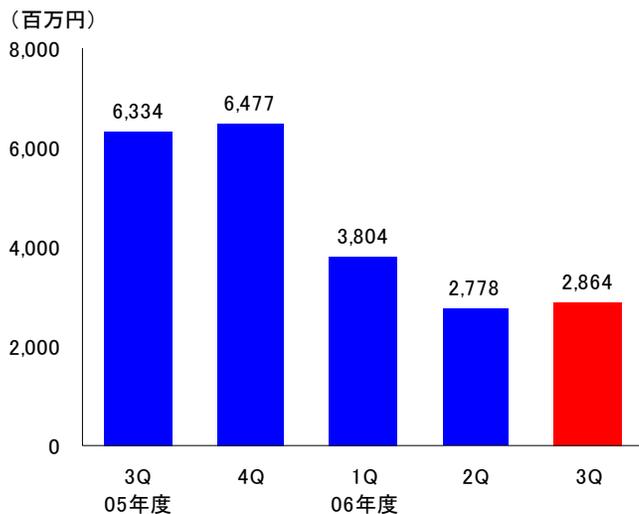
## ◆ 営業収益の推移



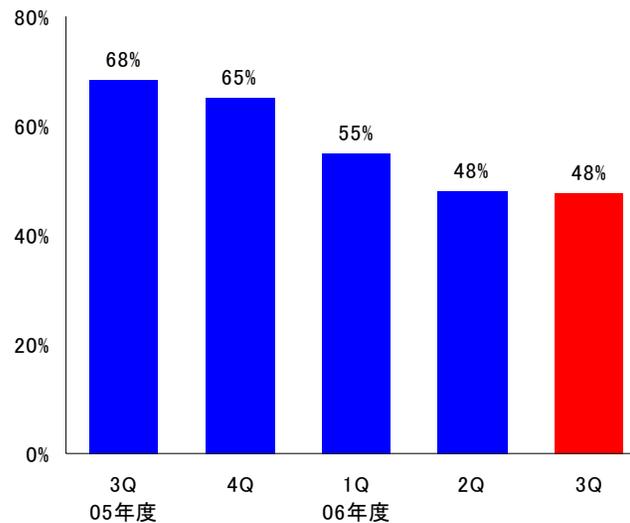
## ◆ 経常利益の推移



## ◆ 当期純利益の推移



## ◆ 営業収益経常利益率



# 2007年3月期 第3四半期の業績

## 営業収益は316億円で前年同期比19%減少

～経常利益 160億円(前年同期比37%減)、当期純利益94億円(同33%減)～

(単位:百万円)

	2007年3月期 3Q(4～12月)	2006年3月期 3Q(4～12月)	前年同期比 (増減率)
営業収益	31,625	38,842	-19%
受入手数料	19,034	29,302	-35%
金融収益	12,666	10,328	23%
金融費用	2,160	2,191	-1%
純営業収益	29,465	36,651	-20%
販管費	13,640	11,359	20%
営業利益	15,825	25,293	-37%
経常利益	15,977	25,202	-37%
当期純利益	9,445	14,173	-33%
営業収益経常利益率	51%	65%	-
当社売買代金(兆円)	19.8	22.8	-13%
東証一日売買代金(兆円)	2.6	2.2	19%

# 純営業収益の内訳

受入手数料は190億円(前年同期比35%減)、金融収益は127億円(同23%増)

～金融収支は105億円(前年同期比29%増)で、金融収支によるコストカバー率は77%～

(単位:百万円)

	2007年3月期 3Q(4～12月)	2006年3月期 3Q(4～12月)	前年同期比 (増減率)
受入手数料	19,034	29,302	-35%
委託手数料	17,183	26,869	-36%
引受・売出手数料	52	127	-59%
募集・売出の取扱手数料	22	6	253%
その他	1,777	2,300	-23%
トレーディング損益	△ 75	△ 788	-
金融収益(①)	12,666	10,328	23%
営業収益	31,625	38,842	-19%
金融費用(②)	2,160	2,191	-1%
純営業収益	29,465	36,651	-20%
金融収支(①-②)	10,506	8,138	29%

# 販管費の内訳

(単位:百万円)

	2007年3月期 3Q(4~12月)	2006年3月期 3Q(4~12月)	前年同期比 (増減率)
取引関係費	3,932	3,402	16%
広告宣伝費	766	427	79%
人件費	1,506	1,355	11%
不動産関係費	292	238	23%
事務費	6,612	5,147	28%
減価償却費	913	762	20%
租税公課	218	233	-6%
貸倒引当金繰入	-	45	-
その他	167	177	-6%
販管費合計	13,640	11,359	20%

# 四半期毎の業績推移

## 営業収益は100億円で前年同期比39%減少

～経常利益 48億円(前年同期比57%減)、当期純利益29億円(同55%減)～

(単位:百万円)

	07年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期	06年3月期		前年Q比 (増減率)	06年3月期 累計
	3Q	2Q		1Q	4Q	3Q		
営業収益	10,000	9,805	2%	11,820	18,230	16,379	-39%	57,072
受入手数料	5,520	5,989	-8%	7,524	13,175	13,060	-58%	42,477
金融収益	4,478	3,891	15%	4,297	4,511	4,019	11%	14,839
金融費用	689	771	-11%	700	731	795	-13%	2,922
純営業収益	9,311	9,033	3%	11,120	17,499	15,584	-40%	54,150
販管費	4,547	4,426	3%	4,666	5,676	4,311	5%	17,034
営業利益	4,764	4,607	3%	6,454	11,823	11,274	-58%	37,116
経常利益	4,770	4,700	2%	6,507	11,860	11,176	-57%	37,062
当期純利益	2,864	2,778	3%	3,804	6,477	6,334	-55%	20,650
営業収益経常利益率	48%	48%	-	55%	65%	68%	-	65%
当社売買代金(兆円)	6.1	6.1	1%	7.6	10.7	10.8	-43%	33.5
東証一日売買代金(兆円)	2.6	2.3	11%	2.8	3.1	3.1	-17%	2.4

# 純営業収益の内訳

## 受入手数料は55億円、金融収益は45億円

～金融収支は38億円(前年同期比18%増)で、金融収支によるコストカバー率は83%～

(単位:百万円)

	07年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期	06年3月期		前年Q比 (増減率)	06年3月期
	3Q	2Q		1Q	4Q	3Q		累計
受入手数料	5,520	5,989	-8%	7,524	13,175	13,060	-58%	42,477
委託手数料	4,949	5,359	-8%	6,875	12,313	12,076	-59%	39,182
引受・売出手数料	14	18	-20%	19	37	26	-45%	164
募集・売出の取扱手数料	20	2	-	0	17	3	-	23
その他	537	611	-12%	629	808	954	-44%	3,108
トレーディング損益	2	△ 76	-	△ 1	544	△ 700	-	△ 244
金融収益(①)	4,478	3,891	15%	4,297	4,511	4,019	11%	14,839
営業収益	10,000	9,805	2%	11,820	18,230	16,379	-39%	57,072
金融費用(②)	689	771	-11%	700	731	795	-13%	2,922
純営業収益	9,311	9,033	3%	11,120	17,499	15,584	-40%	54,150
金融収支(①-②)	3,789	3,120	21%	3,597	3,779	3,224	18%	11,917

# 販管費の内訳

(単位:百万円)

	07年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期	06年3月期		前年Q比 (増減率)	06年3月期 累計
	3Q	2Q		1Q	4Q	3Q		
取引関係費	1,258	1,306	-4%	1,368	1,598	1,322	-5%	5,000
広告宣伝費	221	280	-21%	265	343	212	4%	770
人件費	555	499	11%	452	624	470	18%	1,979
不動産関係費	110	93	18%	90	86	85	29%	324
事務費	2,209	2,094	5%	2,309	2,027	1,991	11%	7,173
減価償却費	321	305	5%	288	288	273	18%	1,050
租税公課	66	72	-8%	80	120	94	-30%	353
貸倒引当金繰入	-	-	-	-	903	17	-	949
その他	29	58	-50%	80	29	60	-51%	206
販管費合計	4,547	4,426	3%	4,666	5,676	4,311	5%	17,034

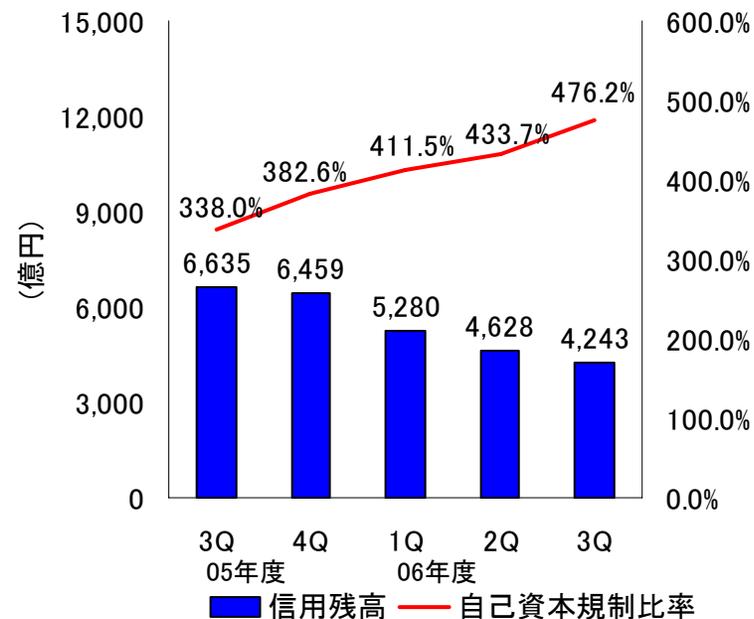
# 自己資本規制比率 (2006年12月末時点)

## ◆ 自己資本規制比率(06年12月末)

(単位:百万円)

基本的項目	(A)	70,338
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	824
	証券取引責任準備金等	3,230
	一般貸倒引当金	214
	計	(B) 4,269
控除資産	(C)	6,643
固定化されていない自己資本の額	(D)	67,964
リスク相当額	市場リスク相当額	176
	取引先リスク相当額	9,374
	基礎的リスク相当額	4,721
	計	(E) 14,272
自己資本規制比率	(D)/(E)	476.2%

## ◆ 信用取引残高と自己資本規制比率の推移



# 業務の状況

---

セクション2

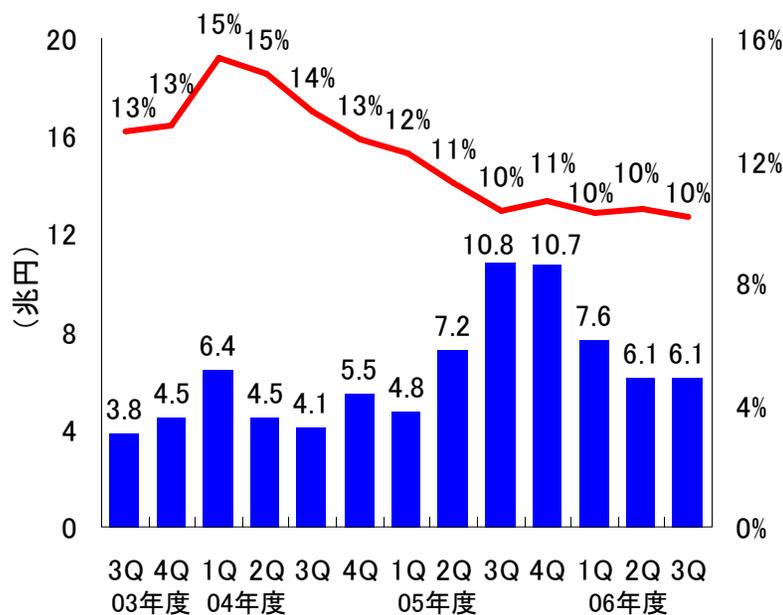
# 株式委託売買代金

個人株式委託売買代金に占める松井証券シェアは10%(06年度3Q)

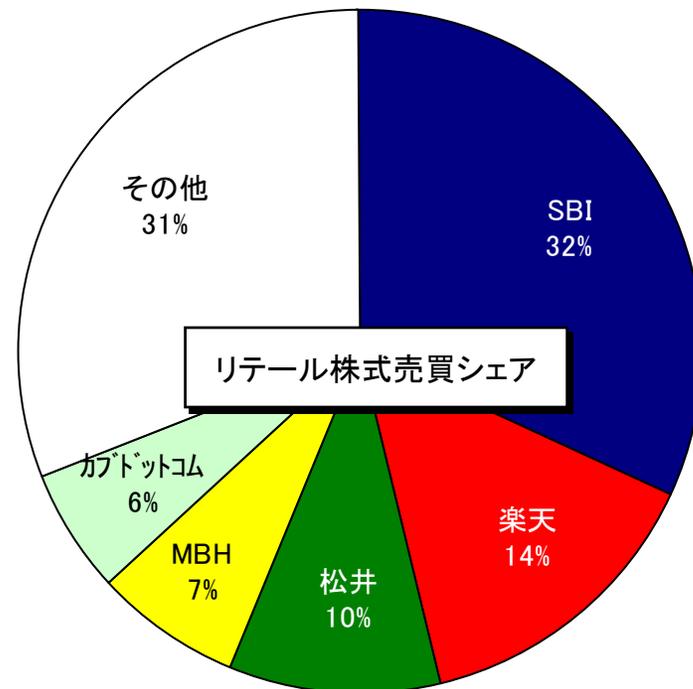
～06年度3Qの株式委託売買代金は6.1兆円～

- ◆ 松井証券株式委託売買代金（フロー）
- ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>に占める松井証券シェア

- ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>シェア（06年度3Q）



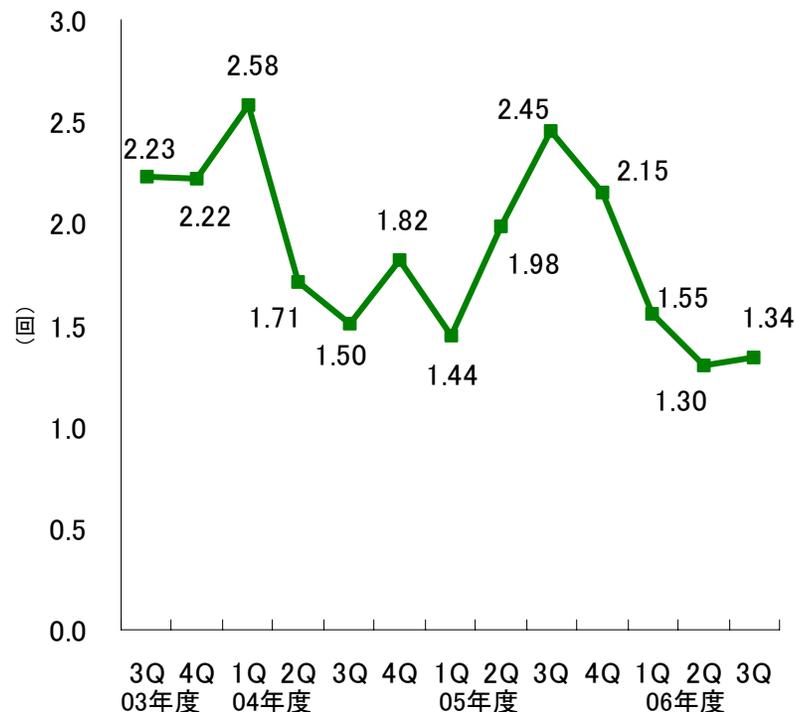
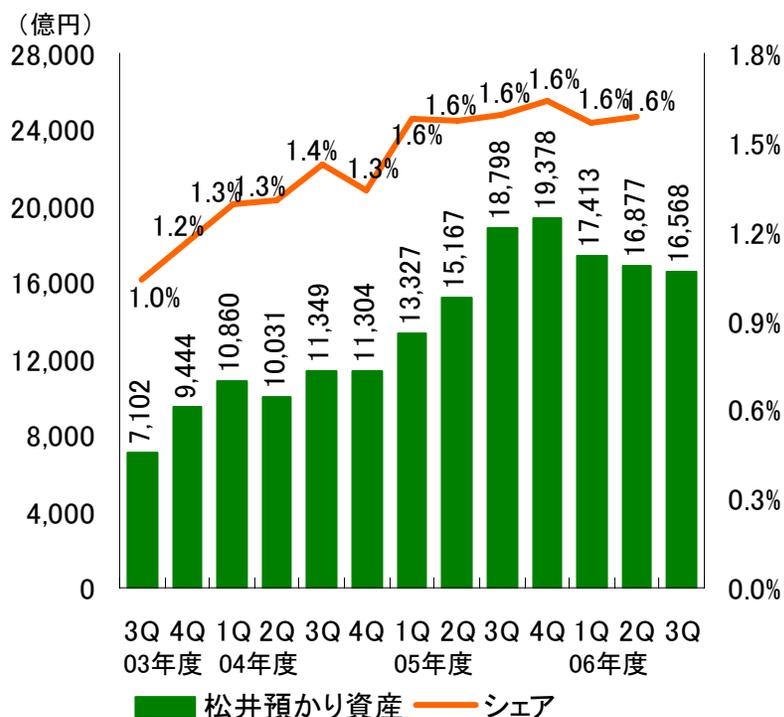
■ 松井売買代金 — シェア



# 預かり資産及び売買回転率

- ◆ 松井証券預かり資産額（ストック）
- ◆ 個人株式保有額に占める松井証券シェア

- ◆ 松井証券顧客の月間株式売買回転率<sup>1</sup>の推移



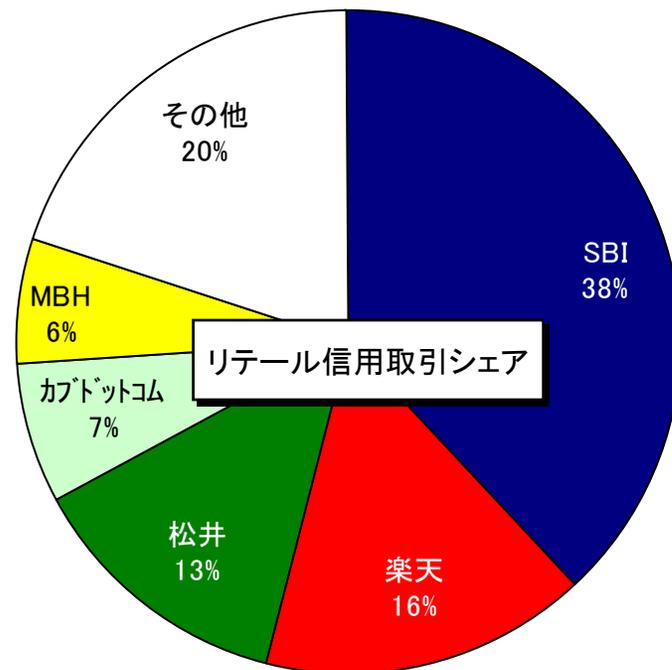
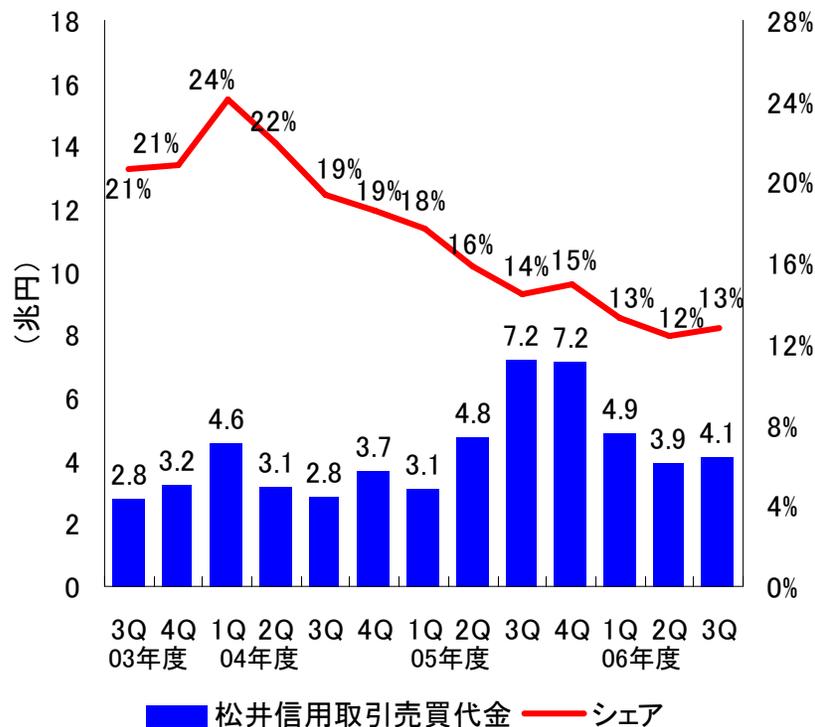
# 信用取引売買代金

個人信用取引売買代金に占める松井証券シェアは13% (06年度3Q)

～松井証券株式委託売買代金に占める信用取引比率は67% (06年度3Q)～

- ◆ 松井証券信用取引売買代金
- ◆ 個人信用取引売買代金<sup>1</sup>に占める松井証券シェア

- ◆ 個人信用取引売買代金<sup>1</sup>シェア(06年度3Q)



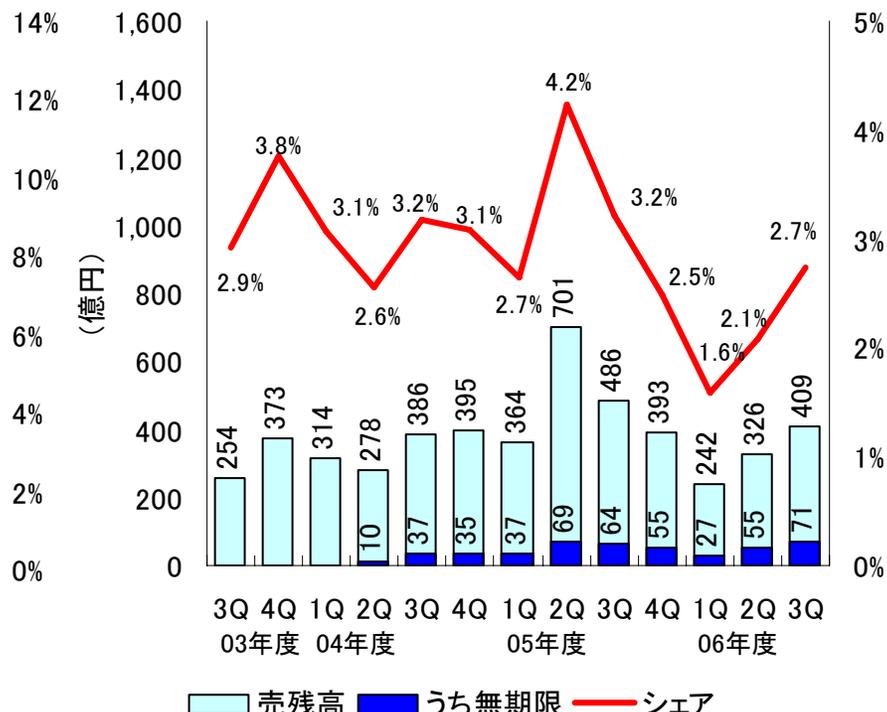
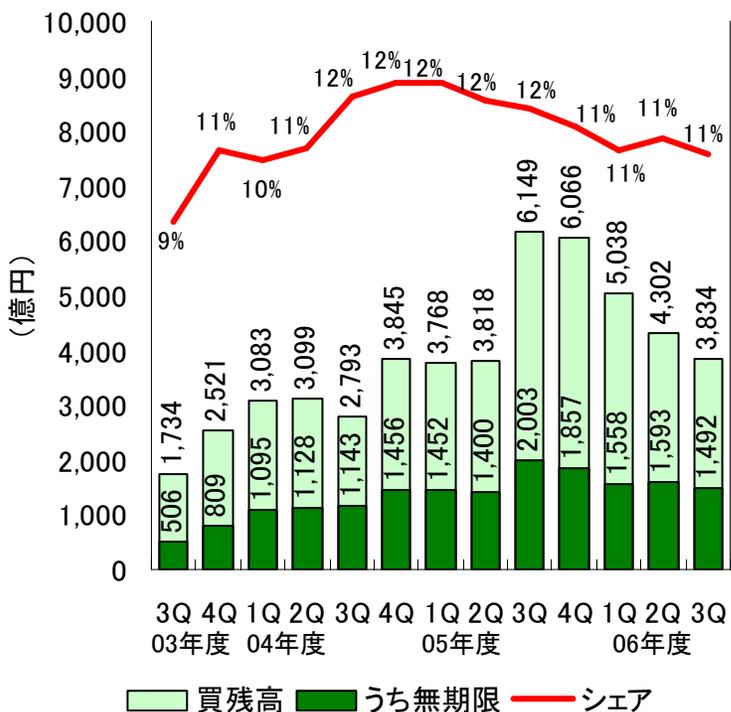
# 信用取引残高

松井証券の信用取引買残高は3,834億円、直近四半期末から11%減 (06年12月末)

～買残高のうち無期限信用取引残高の比率は39% (06年12月末)～

- ◆ 松井証券買残高<sup>1</sup>
- ◆ 三市場残高<sup>2</sup>に占める松井証券シェア

- ◆ 松井証券売残高<sup>1</sup>
- ◆ 三市場残高<sup>2</sup>に占める松井証券シェア



出典：東証統計資料  
 ※シェアは三市場残高における松井証券シェア

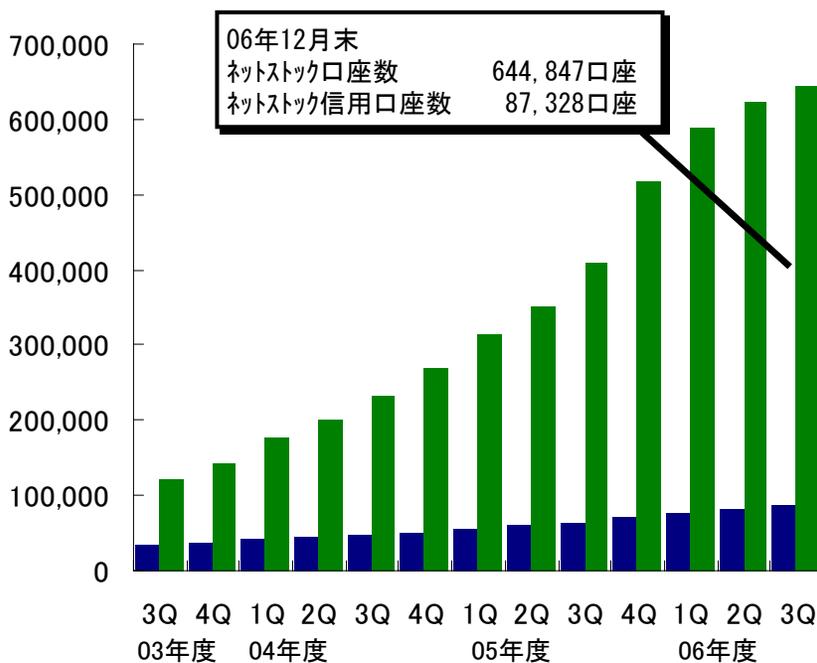
注1：四半期末の残高  
 注2：三市場の各四半期の最終公表残高

# ネットストック口座数と口座純増シェア

松井証券の口座数は644,847口座(06年12月末)

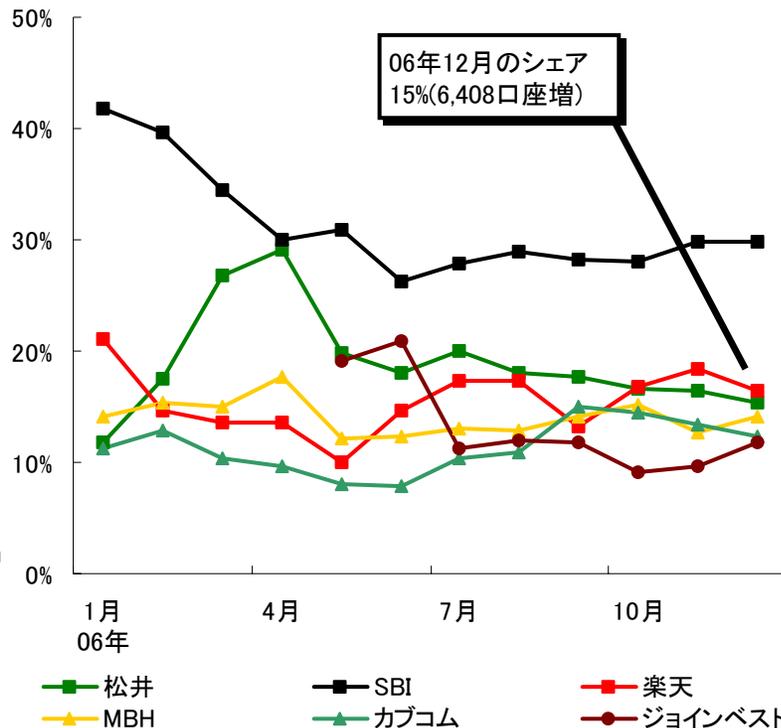
～ネットストック口座数は前年同月比57%増(06年12月末)～

## ◆ 松井証券の口座数推移<sup>1</sup>



06年12月末  
 ネットストック口座数 644,847口座  
 ネットストック信用口座数 87,328口座

## ◆ オンライン証券各社の口座数純増シェア<sup>2</sup>



06年12月のシェア  
 15%(6,408口座増)

■ ネットストック信用口座数 ■ ネットストック口座数

出典: 各社ホームページ

注1: 各四半期末口座数

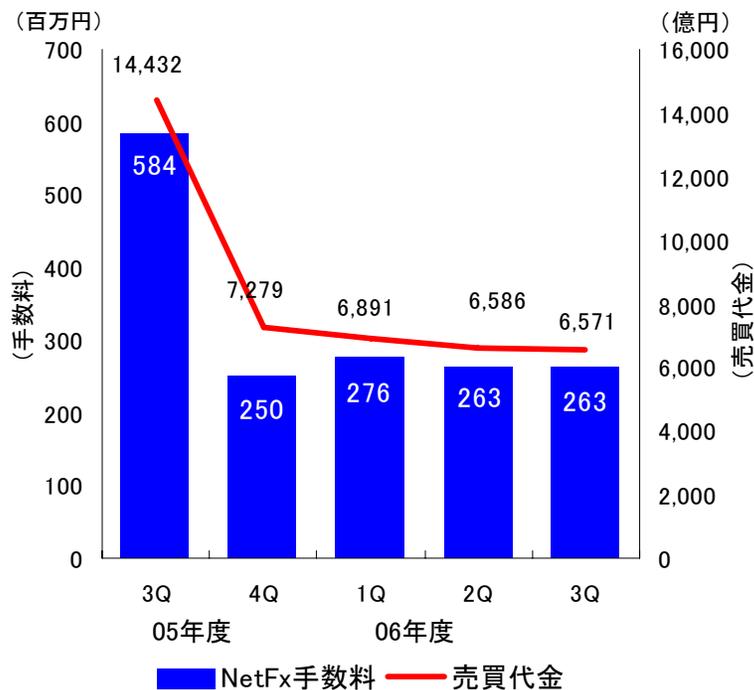
注2: 口座数純増シェア=各社月間口座増加数/松井、SBI、楽天、MBH、カブコム、ジョインベストの月間口座増加数の合計(2006年1月のカブコムのシェアは、Me ネット証券の口座数69,531口座を控除した数値)

# コア周辺業務(NetFx/先物)の取引動向

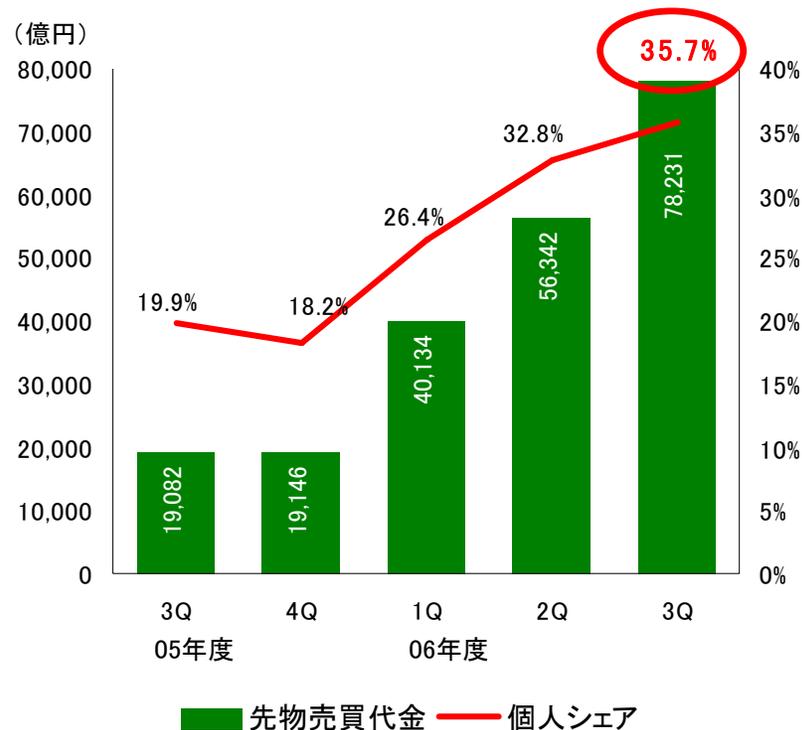
コア周辺業務としての先物取引は堅調な売買代金の増加とシェアの向上

～先物売買代金シェアは35.7%(個人取引)、NetFxによる手数料収入は263百万円～

◆NetFx手数料と売買代金<sup>1</sup>



◆先物売買代金とシェア<sup>2</sup>

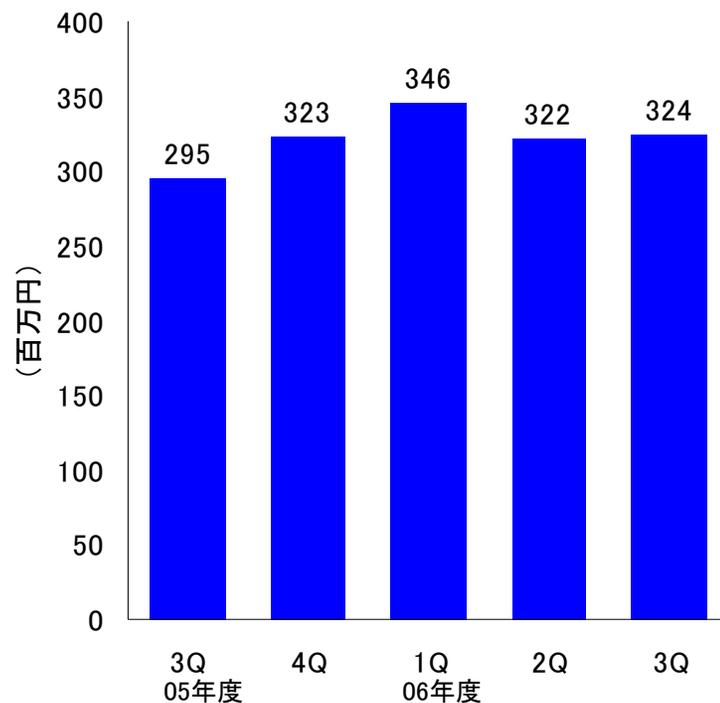


# 貸し株業務

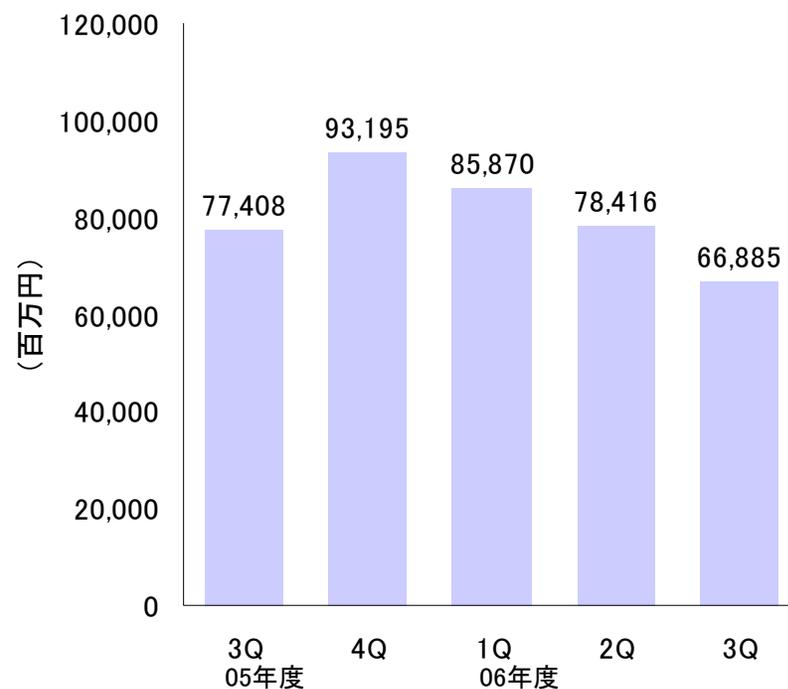
潤沢な信用取引残高を背景に安定的な収益基盤として堅調に推移

～06年12月の貸し株残高は669億円、貸し株業務による金融収益は324百万円～

◆収益



◆貸し株残高



# 新サービスの一覧

開始月	サービス内容
2006年1月	電話による株式注文の最低手数料を撤廃
2月	訪問サポートサービス「オンライントレード基本操作レッスン」を開始
3月	訪問サポートサービス「オンライントレード導入サポート」を開始 トレーディングツール「ネットストック・ハイスピード」を導入
4月	手数料体系(株式、先物・オプション)を改定
7月	「日経225mini」の取扱いを開始
8月	文章読み上げ機能「リードスピーカー」を導入
10月	スルガ銀行Webサイト経由の証券口座開設受付を開始 携帯電話向けトレーディングツール「ハイスピードα」を導入
11月	松井証券Webサイトをリニューアル 会員用Webサイトのセキュリティを強化(セキュリティキーボードの導入など) 「トリガーマール」サービスをリアルタイム化 投資に関するコミュニティサイト「株ごころ」を開設
12月	口座開設に必要な期間を大幅短縮するスキームを導入 国内取引所上場の外国証券(一部銘柄)の取扱いを開始
2007年1月	「ネットストック・ハイスピード」日経225先物・オプション取引機能を追加 証券担保カードローン「松井証券コムストックローン」を導入
2月(予定)	「ネットリンク入金」サービスにセブン銀行を追加 逆指値注文、追跡指値注文を導入
今夏(予定)	PTS開設により即時決済取引を導入

# 今後の取組み

---

セクション3

# PTS開設による即時決済取引の取扱い内容見直し

～「ミラー方式」(日本初)で日中に取引、高い資金効率での取引が可能～

## 「ミラー方式」で価格決定

- ◆取引所の時価で注文が随時成立
- ◆価格形成機能を持たない  
→不公正取引などの問題が大幅に低減

## 日中に取引

- ◆即時決済取引の利点「即時の現金化」  
→資金ニーズは日中に集中
- ◆売買停止措置は取引所に準ずる
- ◆コールセンターの効率的な運営

## 高い資金効率で流動性を確保

- ◆即時決済取引は約定と受渡が同時  
→日計り取引の売却代金を同日中に  
同一銘柄の買付代金に充当可能



資金効率が向上し流動性を確保

- ◆「ミラー方式」で信頼性の高い価格

## ■予定している内容

受渡	即時(約定と同時)
価格決定方法	「ミラー方式」のクロッシング
取引時間	日中
取扱銘柄	東証一部銘柄
取引の種類	現物取引(信用取引も検討)
対象顧客	松井証券の顧客
開始予定	今夏

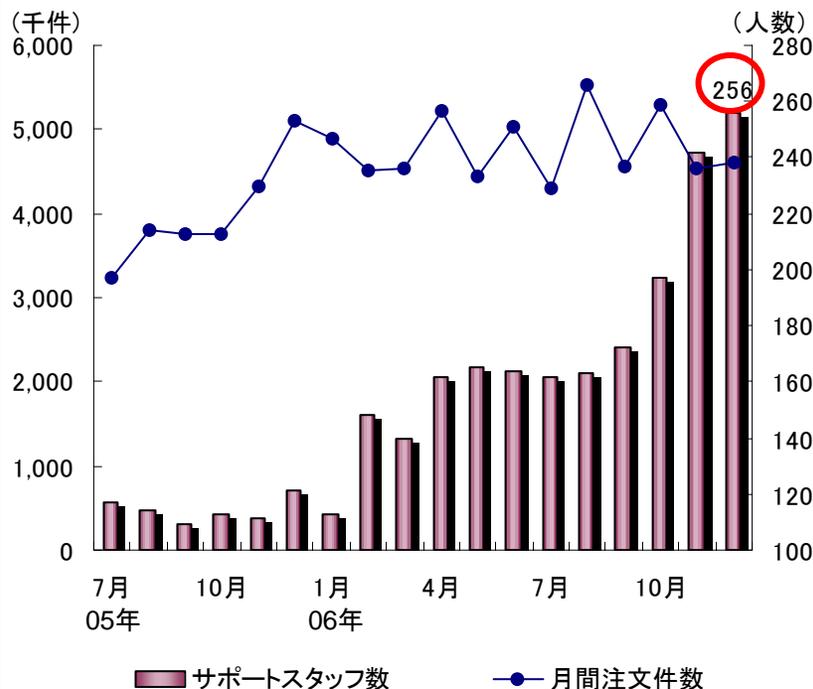
# 顧客向けサービスの向上

新規顧客数、取引件数の増加に伴い顧客向けサービスがより重要に

## ◆コールセンターの拡充

- ・今後の取引件数の増加に対応するため、300～350人のスタッフ受入体制は構築済(06年12月末:256名体制)

## ◆サポートスタッフ数と月間注文件数



## ◆システム増強計画等

- ・3Qまでのシステム増強により、現時点で十分なキャパシティを確保
- ・今後は、より安定的且つ快適なサービスを提供するため、定期的なチューニングを実施しシステム性能を向上する



# 発注システムの充実

リアルタイムトレーディングツール、携帯でのトレーディングの強化

## ネットストックハイスピード

・機関投資家などのプロのディーラーと同等の投資環境を無料で提供

### ◆直近の拡充内容と今後の予定

・日経225先物・オプション取引機能の追加(1月)

現在値	売	売数量	▲	■	▼	買数量	買	更新
17310		4		0912		91		呼値空白
▲ 45				成行				注文確認
総簿率(%)				新規				取引区分
0.26%		216		17355				
直近出来高		392		17350				
5		380		17345				
出来高		925		17330				
7595		553		17325				
始値		481		17320				
17310		560		17315				
高値		33		17310				
17315				17305		313		
安値				17300		537		
17300				17295		351		
値幅上限				17290		870		
20.110				17285		337		
値幅下限				17280		374		
14.110				17275		68		
売買単位				17270		158		
1				17265				
SQ日				17260				
07/03/09								

### 【日経225先物・オプションスピード注文】

板上の売り買いしたい値段をダブルクリックするだけで発注できる。

## モバイルサービスの拡充

・いつでも、どこでも快適な投資環境を携帯で提供

### ◆直近の拡充内容と今後の予定

- ・ハイスピードαの提供(10月)
- ・リアルタイム・トリガーメールを追加<sup>2</sup>(11月)
- ・逆指値等の条件付注文の追加(2月予定)
- ・携帯向けネットリンク入金にみずほ銀行を追加、ネットリンク入金提携金融機関にセブン銀行を追加(2月予定)



注文・余力>ネット注文>複数気配

【東】8628 松井証

現物 数量: 1,000株 口座: 特定

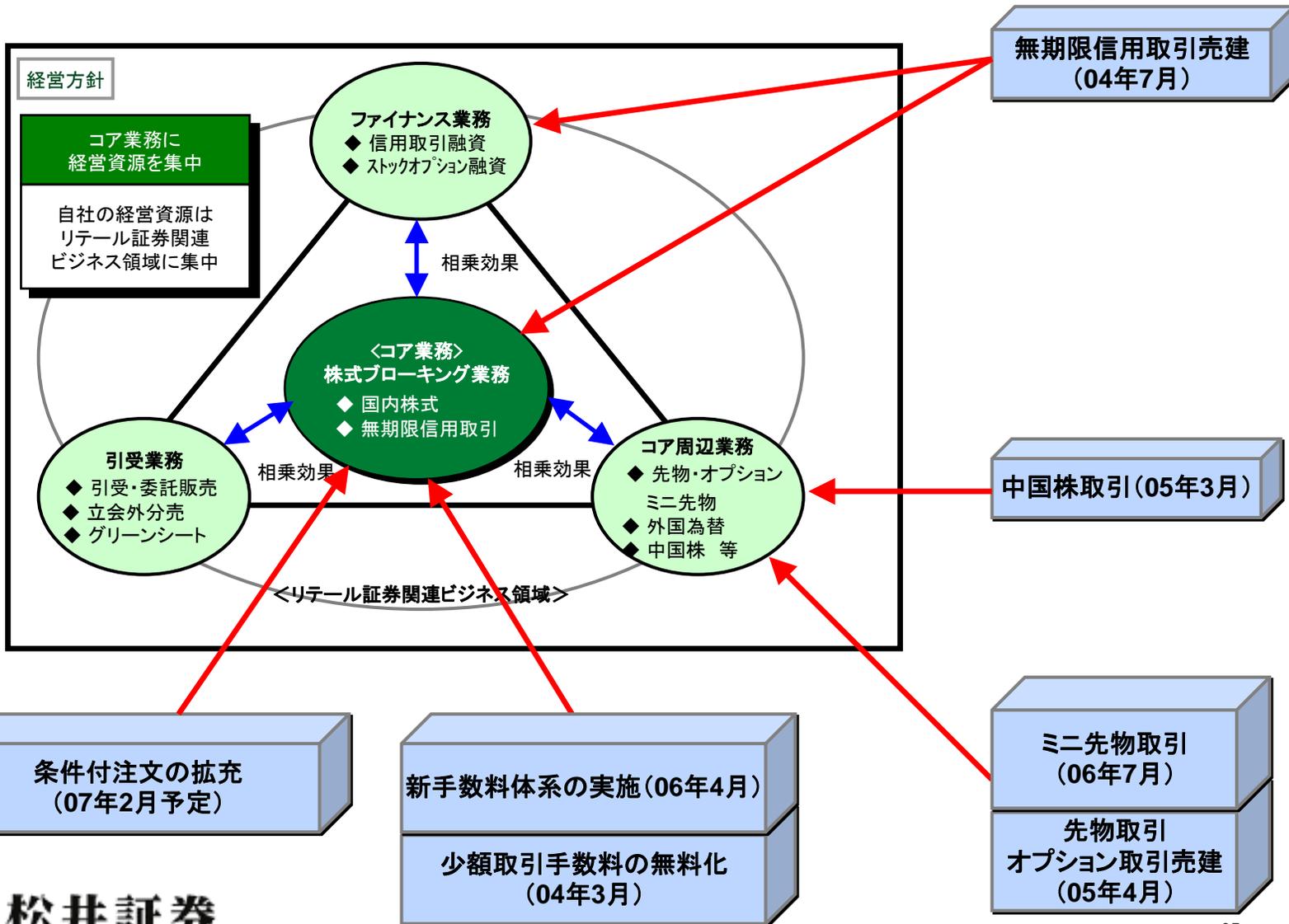
注文 1,022 09:00 +11 (+1,092)

注文	売数量	09:00	買数量	注文
成行	4000	1027		
	100	1026		
	13200	1025		
	29400	1024		
	1300	1023		
		1020	800	
		1016	7000	
		1015	3800	
		1013	3000	
		1012	2900	

戻る 機能

# 経営方針:コア業務への経営資源の集中

株式ブローキング業務に徹し、むやみな多角化は行わない⇒本業重視



大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

東証1部:8628



<http://www.matsui.co.jp/>

本資料は、2007年3月期第三四半期決算の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、本資料は2007年1月26日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により、変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

 **松井証券**  
Matsui Securities Co., Ltd.